



こんにちは！川前地区地域おこし協力隊の長郷優佳です。

2021年の8月に就任してから、半年が経ちました。

これからは、学生時代から研究している、「結婚支援」や「恋愛に関するサポート」にも取り組んでいきたいと考えています。

わたしが取り組む結婚支援の内容や、「婚活」や「出会い」に関する情報やデータなどを皆さんにお届けするため、この「えんむすび新聞」を発行させていただきます！

ぜひ、ご愛読よろしくお願ひします。

### なぜ「結婚支援」をするのか？

今回は、わたしが結婚支援に取り組みたい理由をご紹介します！

2020年国勢調査によると、日本人男性の4人に1人、女性の6人に1人が、50歳の時点で結婚の経験がないことが分かります。しかしその一方で、未婚の男女の約9割は「いずれは結婚したい」と考えており、この「結婚したい」割合は、1980年代バブル期からほぼ変わっていません。つまり、「結婚したい」にもかかわらず、「結婚できていない」人の増加が考えられます。また、未婚者の増加は、少子化の原因の1つとして考えられており、全国で問題となっています。そのため、少子高齢化が進む川前地区でも、全国と同じく「未婚化」という問題を抱えていると推測しています。

そして、多くの未婚者たちは、「コミュニケーション力の向上」や「見た目や性格に自信をつける」といった、「出会いの場よりも前のサポート」を求めていると言われています。

・話すのが苦手  
・自分に自信がない

・恋愛離れ  
・婚活市場でも置いてけぼり

・未婚化  
・晩婚化

・少子化  
・労働力減少  
・地域力減少

今の時代、「結婚」するのもしないのも、個人の自由となっています。だからこそ、結婚を望む人の願いが叶う社会が必要だと思います。「結婚したいと考えている、一人ひとりに合わせたサポートをしたい！」という初心を忘れずに、川前町に、より幸せな人を増やせるように、えんむすび新聞の発行や、婚活セミナーやお見合いの開催など、精一杯活動していきます。

今後とも、お力添えのほど、よろしくお願ひします！